

任期1期目における重点施策毎の事務局評価案

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対応事業 (対応事業該当ページ)				
1-1 医療提供体制の充実・強化				
1 入院病床・宿泊療養施設確保事業	P2	達成できている	達成できている	<p>県や医療機関と連携し、入院病床や宿泊療養施設が確保されたほか、「新型コロナウイルス感染症危機管理マニュアル」の策定による保健所への職員派遣体制整備などの保健所機能の強化や医療機関との連携によるPCR検査体制の強化が図られた。</p> <p>ワクチン接種については、迅速な接種体制整備と合わせて、コールセンターの設置や記者会見、市公式SNSや市HPによるわかりやすい情報提供に努めるなど、総合的に新型コロナウイルス感染症対策に取り組まれた。</p>
2 保健所機能強化事業	P3			
3 PCR等検査体制強化事業	P4			
4 新型コロナウイルスワクチン接種事業	P5			
5 市民へのフォローアップ推進事業	P6			
1-2 自宅療養者・宿泊療養者への適切な対応と保健所の体制整備				
1 自宅療養者等対応強化事業	P7	達成できている	達成できている	<p>保健所からの電話連絡や食料支援、自宅療養が困難な方に対する宿泊療養の調整等、療養者への適切な対応が実施されたほか、人材バンクを活用した専門職員の確保による保健所の体制整備に取り組まれた。</p>
2 潜在保健師・看護師人材バンク活用事業	P8			
1-3 検査体制の強化				
1 クラスター対策事業	P9	達成できている	達成できている	<p>飲食店、教育・保育関係施設、高齢者施設、障がい者施設等の特にクラスター対策が必要な施設に対し、検査キットを配布するとともに、記者会見や市HP等による周知を図り、検査体制の強化に取り組まれた。</p>
1-4 事業存続に向けた適切な支援と観光・飲食等の需要回復支援				
1 八戸市商業団体等販売促進事業	P10	達成できている	達成できている	<p>商業団体等による販売促進事業への助成やプレミアム食事券・プレミアム商品券・観光おもてなしクーポンの発行、飲食を伴うイベント等に対するマチニワ使用料の減免など、事業存続に向けた事業者支援と消費者の需要回復支援に取り組まれた。</p>
2 八戸市プレミアム食事券事業	P12			
3 八戸市プレミアム商品券事業	P14			
4 八戸市観光おもてなしクーポン事業	P16			
5 マチニワイベント支援事業	P17			
1-5 高齢者フレイルなどの健康二次被害予防と対策の推進				
1 介護予防センター運営事業	P18	達成できている	達成できている	<p>介護予防センターにおける相談支援や介護予防教室などの介護予防(フレイル予防)事業、新型コロナに関連したチラシの作成・配布による情報発信に加え、フレイル予防・外出支援対策として、令和5年度に高齢者等に対するバス特別乗車証無償交付を実施し、高齢者の外出機会の創出に繋げる等、健康二次被害の予防と対策に取り組まれた。</p>
2 高齢者等バス特別乗車証無償化事業	P20			

1-6 市民生活へのフォロー体制の構築				
1 市民へのフォローアップ推進事業（再掲）	P21	達成できている	達成できている	市民の日常生活等を守るため、新型コロナウイルスへの対処方針や医療提供体制等について、記者会見や市公式SNS・市HPを活用し、速やかに情報発信を行い、また、令和6年3月に「八戸市感染症予防計画」を策定し、感染症危機に対して、平時からの備えに重点を置いた事前対応型行政の構築や市民個人個人に対する感染症の予防及び治療に重点を置いた対策など、具体的な施策を講ずる体制が構築されている。
1-7 新たな「感染危機管理マニュアル」の策定				
1 保健所機能強化事業（再掲）	P22	達成できている	達成できている	令和3年12月に「新型コロナウイルス感染症危機管理マニュアル」が策定され、また次なる感染症危機に備えるため、令和6年3月に「八戸市感染症予防計画」が策定された。
<政策1の評価案>				
達成できている				

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)	
対応事業 (対応事業該当ページ)					
2-1 「八戸市経済再生ビジョン」の策定					
1	八戸市経済再生ビジョン策定事業	P23	達成できている	達成できている	令和5年度に経済再生のためのビジョンとして「中小企業・小規模企業振興ビジョン」が策定され、同ビジョンに基づき地域経済の振興に資する取組が進められている。
2-2 「八戸水産アカデミー」の設置と「つくり育てる漁業」の推進					
1	水産業振興事業 (八戸水産アカデミー運営事業)	P25	達成できている	達成できている	「八戸水産アカデミー」での検討に加え、同アカデミー内に「つくり育てる漁業専門部会」が設置され、複数回のセミナーや講演会が開催されている。 また、「陸上養殖ビジネスモデル構築に関する連携協定」を締結し、産学官連携による陸上養殖事業に着手したほか、養殖事業への新規参入に対する補助事業の創設や若手水産関係者のつながりの構築、魚市場の今後のあり方について検討を行う専門部会を新たに設置するなど、水産資源確保のための幅広い取組が進められている。
2	養殖業成長産業化支援事業	P28			
2-3 「食のまち・八戸」をテーマとした観光振興					
1	グリーン・ツーリズム推進事業	P31	達成できている	達成できている	八戸都市圏交流プラザ「8base」の運営や「VISITはちのへ」への活動支援、地場産品を活用したイベントへの助成など、圏域の資源を有効活用した交流人口・関係人口の増加に向けた取組が実施されている。 また、令和7年5月に策定した観光振興プランの中で、「食のまち・はちのへの推進」を、優先的に取り組む施策の一つとして位置づけるなど、食のまち・八戸をテーマとした観光振興に取り組まれている。 八戸圏域の外国人宿泊者数はインバウンド需要の高まりに伴い、コロナ禍前の水準を越えているほか、VISITはちのへが集計している「はちのへエリア観光アンケート集計レポート」における1人あたりの平均旅行消費額やユートリー1階ショップの売上がコロナ禍前を上回っていることなどからも、観光振興による圏域全体の経済の活性化に一定の成果が出ているところである。
2	VISITはちのへ活動支援事業	P33			
3	食のまち・八戸事業 (八戸都市圏交流プラザ運営事業)	P36			
4	湊地区まちづくり事業	P37			
5	食のまち・八戸事業 (物産販売促進事業)	P38			
6	農産物等販売促進事業	P39			
7	食のまち・八戸事業 (八戸フェアin羽田空港)	P40			
8	「ハマる、ハチノへ。」観光振興プラン事業	P41			
2-4 成長産業の集積に向けた企業誘致や事業育成					
1	IT産業集積促進事業	P42	達成できている	達成できている	トップセールスの実施や日ごろからの企業訪問の取組の結果、八戸北インター工業団地において成長産業分野の大規模工場が竣工したほか、ハイテクパークには、自動車・ヘルスケア産業の開発・設計拠点の事務所が開設し、成長産業分野や医療分野の企業をはじめ、複数社の企業誘致に結びついている。 また、イノベティブ産業に関する補助金をはじめとする成長ものづくり産業分野の事業育成に向けた支援制度が整い、企業誘致活動や育成支援に取り組まれている。
2	イノベティブ産業集積促進事業	P43			
3	企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業	P44			
4	企業誘致促進事業	P45			
5	中小企業資金調達円滑化事業 (低利融資制度・信用保証料補助)	P46			

2-5 産業インフラの充実と企業誘致					
1	ポートセールス事業	P48	達成できている	達成できている	<p>八戸港の利用促進に向けたポートセールス活動や奨励金の交付等による企業誘致の支援、港湾や道路などのハード整備に関しては、国や県に対する要望活動や事業費の一部負担による整備促進を図っているほか、令和6年6月に八戸北インター第2工業団地(第1工区)の分譲受付が開始されるなど、産業インフラの充実に向けた取組が進められている。</p> <p>また、北東北の物流機能を維持し、八戸港の貿易振興と合わせて効果的な取組を進めるため、貿易・物流対策グループを新たに創設し、物流事業者等の生産性を高めるための補助や、物流問題に対する関係者間での認識の共有を図るなど、将来にわたり発展できる物流網の形成を目指した取組が進められている。</p>
2	新産業団地整備・開発推進事業	P51			
3	企業立地促進条例に基づく奨励金交付事業（再掲）	P53			
4	企業誘致促進事業（再掲）	P54			
5	港湾整備促進事業	P55			
6	都市計画道路3・3・8号白銀市川環状線整備促進事業	P56			
7	三陸沿岸道路利活用促進事業	P57			
8	物流問題対策事業	P59			
2-6 中小企業・小規模企業の振興条例の制定					
1	中小企業及び小規模企業振興基本条例推進事業	P60	達成できている	達成できている	<p>地域社会が一体となり、中小企業等の振興に取り組むため「中小企業・小規模企業振興基本条例」が施行され、令和4年度に設置した中小企業・小規模企業振興会議から毎年度、事業の取組状況に関する意見を聴取している。これまでに、地元企業魅力発見体験事業やキャリア教育推進事業などの新規事業が実施されたほか、はちのへ創業・事業継承サポートセンター運営事業の拡充など、事業の見直しにも活用されており、会議での意見を施策に反映しながら効果的に事業を展開している。</p>
2-7 起業支援プラットフォームの構築と起業支援体制の拡充					
1	はちのへ創業・事業継承サポートセンター運営事業	P62	達成できている	達成できている	<p>はちのへ創業・事業継承サポートセンターの運営による、創業や事業承継に対する支援が実施されており、令和5年10月にはサポートセンター内に起業支援プラットフォームが構築された。</p> <p>プラットフォームでは若者や女性をはじめとした起業家を支援するため、定期的にワークショップやトークイベントなどのコミュニティ活動が実施されており、同サポートセンターの相談窓口と連携した支援に取り組まれている。</p>
2	新規会社設立補助事業	P65			
<政策2の評価案>					
達成できている					

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)	
対応事業 (対応事業該当ページ)					
3-1 SDGs(持続可能な開発目標)に対する市民の理解と取組の推進					
1	SDGs情報発信・啓発事業	P66	一部達成できている	一部達成できている	<p>一般企業や八戸青年会議所とSDGsの普及啓発に関する協定を締結し、外部講師による一般企業を交えたSDGsに関する研修会が行われているほか、市民向け及び中学校等に対するSDGsの普及・啓発に向けた講座や情報発信が実施されている。</p> <p>加えて、SDGs未来都市への申請に向けた事務を進めているとともに、外部機関が提供するSDGs公認ファシリテーター資格を市職員が取得し、関係団体等との研修会への活用を進めるなど、更なるSDGs推進体制及びSDGs普及啓発手法の拡充が図られている。</p>
3-2 グリーン・循環型社会の実現					
1	脱炭素化推進事業	P68	一部達成できている	達成できている	<p>従前から取り組んできた環境出前講座やエコツアー(企業見学会)の開催による市民の環境に対する意識啓発に関する取組に加え、令和5年9月には第3次八戸市環境基本計画及び第2次八戸市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定し、市民・中小企業に向けた省エネルギーセミナーの開催や中小企業等の省エネルギー診断受診支援、省エネ設備等の導入促進事業に取り組んできた。</p> <p>さらに、令和7年度には公共施設における脱炭素化を推進するゼロカーボンオフィス推進事業を開始するなど、グリーン・循環型社会の実現に向けた取組が幅広く展開されている。</p> <p>また「次世代エネルギー導入推進室」を設置し、八戸地域における次世代エネルギーの導入に向け、市内企業等の機運醸成を図るための将来ビジョンの策定を目指し、企業へのヒアリングや先進事例の調査等の取組を進めている。</p>
2	地球温暖化対策理解促進事業	P69			
3	省エネ設備等導入促進事業	P70			
4	八戸市宅配ボックス設置補助事業	P71			
5	次世代エネルギー導入推進事業	P72			
6	ゼロカーボンオフィス推進事業	P73			
3-3 デジタル推進室の設置					
1	行政のデジタル化体制強化事業	P74	達成できている	達成できている	<p>令和4年度に「デジタル推進室」を新たに設置し、八戸市デジタル推進計画を策定以降、デジタル化に関する職員向け研修会や市庁舎のフリーWi-Fiエリアの拡大、公共施設窓口におけるキャッシュレス決済の導入や八戸市統合スマートフォンアプリの開発、市役所における申請手続きの約40%をデジタル化し、「書かない・待たない・行かない」窓口サービスの提供を目的とした窓口業務改革など、継続して様々な取組が進められている。</p>
2	八戸市窓口業務改革事業	P76			
<政策3の評価案>		一部達成できている			

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対応事業 (対応事業該当ページ)				
4-1 「スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会」の設置				
1 八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進事業	P77	達成できている	達成できている	市の附属機関として「八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会」を設置し、八戸市スポーツ推進計画の外部評価が実施されているほか、同協議会で八戸市体育施設の将来的な整備の方向性について調査・検討が行われるなど、当市のスポーツの振興やスポーツを活用したまちづくりを効果的に推進するための体制が整備されている。
4-2 八戸市体育館建て替え構想における多目的利用可能な施設の検討				
1 新体育館整備事業	P79	達成できている	達成できている	令和4年度に八戸市体育館の建て替えに関する基本構想、令和6年2月には基本計画が策定され、基本計画において、非日常時はスポーツ施設としてだけではなく、各種コンベンションの開催等、多目的利用が可能な施設となるよう必要な機能を整備することとしており、また指定避難所としての役割を担うことも検討されている。
4-3 イベントや会議の誘致と八戸市の魅力発信による経済波及効果の創出				
1 VISITはちのへ活動支援事業（再掲）	P81	達成できている	達成できている	「VISITはちのへ」によるコンベンション誘致の助成や首都圏におけるMICE誘致商談会などへの参加による誘致が行われているほか、デジタルを活用したマーケティングやインターネット、SNSを活用した効果的な魅力発信が図られている。これまで全国都市問題会議や全国朝市サミット、ジュニアワールドカップスピードスケート競技大会等のスケート国際大会など、大規模なコンベンションが開催されたほか、今後は国スポ・障スポ大会も予定されており、引き続き八戸市の魅力を広く発信する機会と大きな経済波及効果が期待されることである。
2 全国都市問題会議開催事業	P84			
3 全国朝市サミット開催支援事業	P85			
4 スピードスケート国際大会誘致事業	P86			
4-4 市民のコミュニティ豊かな魅力ある街づくり				
1 文化事業と商業機能との連携事業	P87	達成できている	達成できている	美術館や更上閣等で開催されているイベントでは、周辺店舗とのタイアップ企画や周辺公共施設と連携する企画が実施されているほか、多様な主体が自主的に参加し、対等な立場で連携・協働できるプラットフォームをつくる、はちのへアート広場事業が実施されている。 また、美術館では誰もが気軽にアートに触れる機会を提供する展覧会に加え、市民とともにアートを介した様々なプロジェクトが実施されており、また中心街等において文化活動を行っている施設と連携し、店舗情報や文化芸術関連のイベント情報の積極的な発信に取り組まれている。 さらに、中心市街地の将来的なみちづくりの方向性である「八戸市中心街ストリートデザインビジョン」を策定し、多様な活動があふれる、ひとと中心の空間づくりが進められているほか、複合的な民間再開発に対する支援を実施するなど、中心市街地のエリアマネジメントに資する事業を展開しながら、魅力ある中心市街地の実現に向けた取組が推進されている。
2 「はちのへアート広場」事業	P95			
3 中心街ストリートデザイン事業	P99			
4 十三日町・十六日町地区再整備支援事業	P101			
5 共に創る！アートのまちづくり魅力発見事業	P102			
<政策4の評価案>		達成できている		

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対応事業 (対応事業該当ページ)				
5-1 デジタルシステムを活用した「地域共生社会」の実現				
1 在宅医療介護ICT連携推進事業	P103	達成できている	達成できている	切れ目ない在宅医療と介護の連携体制の構築に向けて、デジタルシステムの活用が特に効果的な事業形態(居宅介護支援事業、訪問看護ステーション)において、ICTツール(mell+community)を活用している市内事業所が全体の7割を超えており、同ツールの普及が図られている。 また、ツールの更なる活用促進に向けて、利用者数を増やすための研修会・事例検討会が実施されており、令和7年3月からは、八戸消防本部が同ツールを活用し、患者情報の共有による適切な救命・救急搬送の実施に取り組むなど、デジタルシステムを活用した「地域共生社会」の実現に向けた取組が進められている。
2 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	P104			
3 介護テクノロジー導入支援・ICT化推進事業	P106			
5-2 介護人材の確保				
1 介護の仕事理解促進事業	P107	達成できている	達成できている	町内見守りネットワークによる町内会単位での支援体制の整備のほか、中高生への出前講座の開催等による介護人材確保・育成や介護支援専門員及び外国人介護人材の資格取得・人材定着のための支援が実施されている。 また、令和5年9月より、従来の基準を緩和した八戸市独自の訪問型サービス(うみねこヘルパー)が実施されており、限られた人的資源の有効活用を図りながら、要介護状態等になることの予防と自立した生活を支援するサービスの推進が図られている。
2 地域包括支援センター運営事業	P109			
3 介護予防・日常生活支援総合事業	P111			
4 介護業務の革新・業務効率化事業	P113			
5 外国人介護人材受入施設等環境整備事業	P114			
6 介護支援専門員資格取得・定着支援事業	P116			
5-3 在宅医療の仕組みづくりと終末期医療体制の整備				
1 在宅医療介護ICT連携推進事業(再掲)	P117	達成できている	達成できている	医療・介護の連携をより一層推進させ、住み慣れた地域で安心して在宅医療を受けることができる仕組みづくりの一環として、切れ目なく在宅医療と介護を提供するICTツールが活用され、医療、介護の関係者が支援内容等をリアルタイムで情報共有を図り、効率的な支援を推進している。 また、看取りケアに関する研修会の開催や総合的ながん対策事業を通じて終末期医療体制の整備を図っている。
2 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業(再掲)	P118			
3 地域包括支援センター運営事業(再掲)	P120			
4 高齢者福祉に関する理解促進事業	P122			
5 総合的ながん対策事業	P124			
5-4 障がい者就労の理解促進と就業支援に係る相談機能の充実				
1 障がい者就労支援団体ネットワーク事業	P125	達成できている	達成できている	障がい者に対する理解を深めるため、事業者や市民を対象とした研修会の開催や、障がい者の保護者等へ向けた就業相談支援が継続して実施されており、障がい者就労に係る支援団体との情報共有を図りながら、就業支援の推進が図られている。
2 障がい者就労サポーター養成事業	P126			
3 障がい者就業支援事業	P127			
5-5 防災・危機管理部門の強化				
1 防災・危機管理体制強化事業	P128	達成できている	達成できている	危機管理や災害対策に関する事務を一元的に所管する部署として、令和5年度に危機管理部を新設し、危機管理体制の確立と更なる防災力の向上が図られている。 体制強化後も津波避難ハザードマップや津波避難計画の改定など、将来の災害等に備え、防災・危機管理に関する幅広い取組が実施されている。
<政策5の評価案>		達成できている		

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対応事業 (対応事業該当ページ)				
6-1 子どもや子育て世代にやさしい子どもファースト事業の推進				
1	子ども医療費助成事業	P2	達成できている	<p>関連する事業が毎年度大幅に拡充されており、子育てを支援する取組として、子ども医療費や学校給食費の無償化、乳児期の健診費用の助成などが実施されており、妊娠期から子育て期の切れ目のない多彩で豊富な子育て支援に取り組まれている。</p> <p>また、まちの魅力創生ネットワーク会議からの提言を踏まえて「こどもの声を聴く機会創出事業」や「マチナカまるっと1日体験事業」など、子どもの意見を施策に反映させる仕組みの整備や、子どもの学びや体験の場を創出する事業を展開している。</p> <p>ハード面においては、八戸市視聴覚センター児童科学館の空調やプラネタリウム設備の全面改修や小・中学校施設のエアコン整備が完了し、またこどもの国の大型複合遊具も計画的に整備が進められているなど、子どもの遊びや学びのための環境整備に積極的に取り組まれている。</p>
2	病児保育ネット予約サービスの導入 (病児・病後児保育事業)	P3		
3	市政情報発信力の強化事業	P4		
4	健康教育事業 (母子)	P5		
5	母子健康診査事業	P6		
6	こども家庭センター事業	P8		
7	八戸市次世代エール商品券発行事業	P10		
8	軽・中程度障がい児保育事業	P11		
9	医療的ケア児等総合支援事業	P12		
10	医療的ケア児保育支援事業	P13		
11	広域的体験学習支援事業	P14		
12	コミュニティ・スクール推進事業	P15		
13	文化芸術推進事業	P16		
14	小・中学校スポーツ・文化的活動支援事業	P23		
15	学校図書館支援事業	P24		
16	児童科学館改修事業	P25		
17	放課後児童健全育成事業	P26		
18	送迎用車両安全装置導入支援事業	P27		
19	小・中学校整備事業	P28		
20	保育施設等整備事業	P30		
21	こどもの国大型複合遊具設置事業	P31		
22	子育て情報整備事業	P32		
23	グリーン・ツーリズム推進事業 (再掲)	P34		
24	マチナカまるっと1日体験事業 (4館連携)	P36		
25	乳幼児木育等推進事業	P38		
26	こどもの声を聴く機会創出事業	P39		

27 赤ちゃんお出かけ応援事業	P41		
28 こども誰でも通園制度試行的事業	P42		
29 児童館・児童センターエアコン事業	P43		
30 小児慢性特定疾病通院費助成事業	P44		
31 新学校給食センター整備事業	P45		
32 アートファーマープロジェクト（建築ツアーガイド、美術館広報部、（仮称）ものづくり部）	P46		
33 つどいの広場事業	P48		
34 ファミリーサポートセンター事業	P50		
35 親子交流支援事業	P51		
36 妊産婦アクセス支援事業	P52		
37 八戸市奨学金制度	P53		
38 保育施設等物価高騰対策支援事業	P55		
39 放課後児童クラブ物価高騰対策支援事業	P56		
40 母子生活支援施設物価高騰対策支援事業	P57		
41 学校給食食材費高騰対策支援事業	P58		
42 学校給食費無償化事業	P59		
43 キッズパークイベント開催事業	P60		
44 天文教育普及イベント開催事業	P61		
45 親子関係形成支援事業	P62		

6-2 幼児保育の人材確保と研修体制及び小学校との接続カリキュラムの構築

1 保育士資格等取得支援事業	P63	一部達成できている	達成できている	<p>修学資金の貸付や保育士のサポート役となる保育補助者の雇上げ経費、保育士の産休等に対する代替職員の人件費補助、幼児教育の質の向上のための教職員研修実施など、人材の確保と職場環境の改善に向け取組が進められている。</p> <p>また、幼稚園等と小学校との円滑な接続を図るカリキュラムの構築については、幼保小連携研修講座等による協議の機会を複数回設け、プログラム(カリキュラム)作成に向けた周知・啓発を行いながら、各施設が自分たちの施設に合ったプログラムを作成しやすいよう、「幼保小の架け橋プログラム」を構築したところである。作成したプログラムの共有により、互いの教育内容や教育方法の充実が図られるなど、小学校への円滑な接続に向けた仕組みが構築されている。</p>
2 保育士修学資金貸付金事業	P64			
3 幼保小連携推進事業	P65			
4 特別支援教育推進事業	P67			
5 教職員研修事業	P69			

6-3 未来の八戸を担う子どもたちの学びを支える					
1	GIGAスクール構想推進事業	P70	達成できている	達成できている	<p>プログラミング教育等を充実させるため、市教育委員会から教育現場へGIGAスクール構想に関連した研修講座を実施しながら、教育現場における、一人一台端末の活用が進んでおり、順次児童生徒のPC環境の更新が計画的に進められている。</p> <p>また、国際交流事業については、コロナ禍で中断していた中学生の海外派遣事業を再開し、現地での授業体験等の実施学校数やホームステイの日数をコロナ禍前より増加させるなど、今しか体験できない現地の人達との交流機会の充実を図り、次代を担う子どもの学びの充実を図っている。</p>
2	青少年海外派遣交流事業	P72			
3	国際理解教育・英語教育推進事業	P73			
4	教育の情報化推進事業	P74			
6-4 子ども食堂の支援					
1	子ども食堂支援事業	P75	一部達成できている	達成できている	<p>子ども食堂運営団体の広報支援、食材提供者と子ども食堂運営団体とのマッチング、物価高騰に伴う運営団体等への支援に加え、令和7年2月から、食品関連事業者・市・関係団体が連携した通年型の食材無償支援制度の運用を開始し、事業者等との連携による子ども食堂への新たな支援体制が構築されている。</p> <p>また、令和7年度から、子ども食堂の新規開設に対する補助事業を開始したほか、子ども食堂をはじめとしたこどもの居場所同士や関係者とのネットワークの構築、新規開設や運営相談、企業等に対する支援の働きかけなどを行うコーディネート事業の開始が予定され、子ども食堂に対する支援の強化を図る取組が進められている。</p>
2	子ども食堂等物価高騰対策支援事業	P77			
<p><政策6の評価案></p> <p style="text-align: center;">達成できている</p>					

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対応事業 (対応事業該当ページ)				
7-1 若者・女性の移住促進				
1 移住・交流促進事業	P78	一部達成できている	一部達成できている	<p>若者・女性を含む本市の関係者や関係人口に情報を届け、移住を促すため、卒業生向けのポストカードの配布による直接的なアプローチのほか、ふるさとメール便やふるさと情報アプリ、各種SNSの運用など、移住促進に向け、積極的なメディアの活用が行われている。</p> <p>また、インターネット広告バナーや移住促進PR動画を制作し、リモートワーカー等向けのPRやイベント時に活用しているほか、移住相談会の参加、オンライン相談などの移住相談窓口の拡充、移住・交流ポータルサイトの運営など取組の充実が図られている。</p> <p>加えて、若者の移住促進を図る地元PRの取組として、本市産業の認知度向上を目的とした産業フェスタや企業の魅力発見フェアの開催、また市出身者の地元に対する愛着醸成と関係人口の拡大を図る超帰省応援事業など、本市への移住促進に向けた取組が幅広く進められているところである。</p>
2 シティプロモーション推進事業	P80			
3 未来へつなぐ！はちのへ若者定着推進プロジェクト	P82			
7-2 大学生や高校生の地元定着の促進				
1 八戸産学官連携推進事業	P83	一部達成できている	一部達成できている	<p>産業界や教育界と連携して、地元企業の採用力の向上を支援するための地元企業向けセミナーや、企業の魅力を発信する取組を通じた地元企業の認知度向上を図っている。</p> <p>また、学生が本市の歴史や文化等の理解を深めるための八戸地域学が継続実施されているほか、地元企業に対する人材ニーズ調査の結果を受け、企業と学生を繋ぎ、共に課題解決を目指す長期インターンシップ事業や、高校生等が地元企業を知る産業フェスタの開催など、産学官が連携した若者の地元定着に向けた取組が広く進められている。</p>
2 地元企業ファンづくりプロジェクト事業	P85			
3 高校生による地元企業魅力発見体験事業	P86			
4 地域事業所人材獲得等支援事業	P88			
5 未来へつなぐ！はちのへ若者定着推進プロジェクト(再掲)	P90			
7-3 「まちの魅力創生ネットワーク会議」の設置				
1 八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議運営事業	P91	達成できている	達成できている	市の附属機関としてまちの魅力創生ネットワーク会議を設置し、これまでこどもの声を聴く機会創出事業や八戸市超帰省応援事業など、同会議からの提言を踏まえ、毎年度新たな事業に取り組み、若者や女性の視点を活かしたまちづくりの推進を図っている。
7-4 「(仮称) キャリア教育講座」の設置				
1 キャリア教育推進事業	P92	達成できている	達成できている	社会人を対象としたキャリアアップを啓発するセミナーを継続して開催しており、地域や企業に役立つ人材の育成に取り組まれている。

7-5 シニア世代のキャリアを活かした中小企業への支援				
1 無料職業紹介事業	P94	達成できている	達成できている	<p>八戸市無料職業紹介所等の運営により、シニア世代を含む求職者と求人企業とのマッチング支援の仕組みが構築されており、資格などのキャリアを持つシニア世代の人材(スキル)の登録が行われている。</p> <p>また、シニア世代からの相談時には、外部団体であるシルバー人材センターやネクストキャリアセンターあおもり(45歳以上の就職支援)を併せて紹介するなど、シニア世代の就業を幅広く支援する取組が実施されている。</p>
2 求人・求職情報無料ウェブサイト運営事業	P95			
7-6 高齢者の生きがいづくり活動への支援と社会参加の促進				
1 老人クラブ活動支援事業	P96	達成できている	達成できている	<p>ほっとサロンの開催や老人クラブへの補助金交付等による生きがいづくり活動の支援、鷗盟大学の運営や高齢者のボランティア参加の促進を図るシニアはつらつポイント事業など、高齢者の社会参加の促進に取り組まれている。</p>
2 高齢者生きがいと健康づくり推進事業	P98			
3 鷗盟大学運営事業	P99			
4 シニアはつらつポイント事業	P101			
<p><政策7の評価案></p> <p style="text-align: center;">一部達成できている</p>				

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)
対応事業 (対応事業該当ページ)				
8-1 「コンパクト&ネットワーク」の街づくりと協働のまちづくりの推進				
1 「地域の底力」実践プロジェクト促進事業	P102	達成できている	達成できている	<p>八戸市立地適正化計画が令和6年3月に改定され、同計画によるコンパクト&ネットワークのまちづくりとして、田向地区、八戸駅周辺地区、中心街地区への施設誘導が着実に進められているほか、公共交通計画に基づく取組やJR八戸線の沿線自治体と連携した協議会の設立など、公共交通の維持に向け取り組まれている。</p> <p>また、連合町内会の基盤強化や地域の負担軽減を図る交付金、協働のまちづくりに向けた市民及び市職員向けの研修会の開催など、地域資源を活用し、地域住民が主体的に取り組む活動を支援することによる協働のまちづくりが推進されている。</p>
2 協働のまちづくり研修会の開催事業	P104			
3 協働のまちづくり職員研修事業	P106			
4 「元気な八戸づくり」市民提案制度事業	P107			
5 「元気な八戸づくり」市民奨励金事業	P109			
6 八戸市立地適正化計画改定事業	P111			
7 売市第三地区土地区画整理事業(代替整備計画)	P112			
8 民間路線バス運転手等確保維持補助金事業	P113			
9 市営バス運転手確保対策事業	P114			
10 八戸市連合町内会活動活性化交付金事業	P115			
11 路線バス事業継続支援事業	P116			
12 八戸圏域地域公共交通計画推進事業	P117			
13 JR八戸線利活用事業	P119			
8-2 人に優しい街づくりの推進				
1 無電柱化推進事業	P120	一部達成できている	達成できている	<p>八戸市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な公共施設の維持管理が図られている。市内の公園についてはニーズに沿った整備が図られているほか、青森県無電柱化推進計画や八戸市無電柱化整備計画に基づいた無電柱化工事が進められている。</p> <p>また、安全なまちづくりに欠かせない歩道や通学路に関しても計画的に補修工事等が進められており、人に優しいまちづくりに資する取組の計画的な進捗が図られている。</p>
2 新井田白銀線歩道整備事業	P121			
3 一番町矢沢線歩道整備事業	P122			
4 交通安全施設整備事業	P123			
5 通学路等区画線設置事業	P124			
6 公園施設長寿命化事業	P125			
7 市民で賑わう公園魅力向上事業	P126			
8 公共施設有効利用促進事業	P128			
9 公共施設長寿命化推進事業	P130			

8-3 空き家の適正管理と利活用の促進				
1 空き家等管理対策事業	P131	達成できている	達成できている	空き家の管理に関する相談対応や広報はちのへへの啓発記事の掲載により、適正管理に係る取組が継続して実施されているとともに、空き家ポータルサイトの運営及びリフォームやリノベーションを対象とした補助金による利活用促進が図られている。また、はちのへ空き家解消ネットワークの発足や特定空き家等への行政代執行の予算措置等、さらなる空き家解消に向け取組の強化が図られている。
2 空き家活用・住みかえ支援事業	P133			
8-4 「市長との公民館サロン」の開設				
1 市長との公民館サロン開催事業	P136	達成できている	達成できている	「市長との公民館サロン」については、令和5年度までにすべての地区を一巡し、地域の現状や課題、市政状況等についての相互理解が図られ、これまでに取り上げられたテーマについては、引き続き進捗管理が行われている。 令和6年度からは新たに「みんなで取り組む地域づくり」を共通テーマに市内38連合町内会を対象とした公募により、サロンを開催しており、地域と行政が共に考え、実践する場として活用が図られている。
<政策8の評価案>				
達成できている				

重点施策		R6 評価	重点施策 R7 評価案	判断理由 (重点施策に記載されている内容が取り組まれているか)	
対応事業 (対応事業該当ページ)					
9-1 大型公共施設の有効利用による費用対効果の向上					
1	公共施設有効利用促進事業 (再掲)	P138	一部達成できている	達成できている	<p>はちのへ大型公共施設見える化シートの公開により、維持管理コストと財源の見通しが公開されたほか、公共施設の有効利用に向けた具体的取組を検討するため、市民アンケートの実施や各施設の個別施設計画の進捗管理がされている。</p> <p>市民アンケート結果を踏まえ、施設間連携や公民連携を図りながら各種取組を展開することで、来館者数や施設利用件数の増加に加え、YSアリーナ八戸においては国際大会の誘致が実現し、施設運営費を上回る地域経済への波及効果が見られるなど、公共施設の有効利用と費用対効果の向上が図られている。</p>
9-2 行政改革と市民サービスの質の向上					
1	行政組織活性化事業	P140	達成できている	達成できている	<p>令和7年3月に策定した八戸市人材育成・確保基本方針に基づき、階層別研修の継続的な実施のほか、市長と職員との意見交換の場である市長室ダイアログ等において、活発な意見交換が実施されており、出された意見を各所属にフィードバックし職場改善に活かされている。</p>
9-3 民間企業との交流推進					
1	民間企業との交流事業	P142	達成できている	達成できている	<p>県主催の‘AX’青森新時代ゼミナールへの参加や、株式会社まちづくり八戸などの一般企業への市職員の派遣を通じて、経営感覚やスキルを学ぶ機会が創出されている。</p> <p>また、八戸商工会議所や同青年部との意見交換会の開催により、民間企業と行政が当市の抱える課題に対する認識と対応策の共有を図る機会が創出されている。</p>
9-4 市民向けアプリ開発による市民満足度の向上と意見聴取による市政の改善					
1	健康はちのへ21ポイントアプリ事業	P143	達成できている	達成できている	<p>健康増進アプリ「健はちプラス」、子育て支援アプリ「はちも」が導入され、健康情報や子育て支援情報の配信、子育て支援イベントのオンライン予約が可能となるなど、健康増進の促進と子育て世代の利便性の向上が図られている。</p> <p>また、アプリを活用したアンケート調査を実施し、更なるアプリの利用促進や満足度向上を図るために利用されている。</p>
2	子育て情報整備事業	P144			
<政策9の評価案>					
達成できている					
政策公約全体の評価案					
一部達成できている					